



プレスリリース: 2016年07月25日  
トピック: ソフトウェア/ITサービス

## 日本ヒューレット・パッカート、ハイブリッド・クラウド性能を最適化する、ビッグデータ対応の監視スイートを発表

- 「HPE Operations Bridge」は、「HPE Vertica」による分析機能から、IT環境の統合ビューア Business Value Dashboardまでを提供 -

2016年7月25日

日本ヒューレット・パッカート株式会社

日本ヒューレット・パッカート株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長執行役員:吉田 仁志、以下 日本ヒューレット・パッカート)は本日、分析機能を活用したIT部門向けのIT運用ソフトウェアとして、ハイブリッドアプリケーション性能のダッシュボード表示をリアルタイムで提供する「HPE Operations Bridge (OpsBridge)」スイートの提供開始を発表します。

HPE OpsBridge Suiteは、「HPE Vertica」と組み合わせることで、お客様の実行する既存アプリケーションとクラウドネイティブアプリケーション、ハイブリッド環境を自動的に検索、監視、管理します。また、Microsoft Azure、Amazon Web Services (AWS)、Docker、「HPE Helion OpenStack®」、およびその他のOpenStackディストリビューションに対応します。

ヒューレット パッカート エンタープライズのIT運用管理部門シニアバイスプレジデント 兼 ジェネラルマネージャーであるトニー・サンプスター(Tony Sumpster)は、次のように述べています。「進化し続けるビジネス環境の変化に遅れを取らないようにする上で、IT部門に必要なのは、ビッグデータを活用し、自社の流動的なインフラ環境を最適化するツールです。HPE Operations Bridge Suiteを活用することで、お客様はIT運用の簡素化、自動化を通じ、IT部門をコスト部門から価値の源泉へと変革させることが可能です。また、独自の可視性をリアルタイムで提供することで、経営陣の迅速な意思決定を支援します。」

企業が自社のアプリケーションをクラウドへと移行し続ける中、IT運用の管理は、複雑化と分断化が進んでいます。適切なツールを導入できない場合、貧弱なサービスデリバリーや、運用性能の低下、運用コストの高騰に苦しむ結果となり、最終的には顧客離れや収益の低下を招く可能性もあります。

カナダ最大の信用金庫であるVancity Credit Unionのシステムアナリスト、ジェイ・ルーニー(Jay Rooney)氏は、次のように述べています。「デジタル変革を進めるにあたっては、当社の運用の一部を支えるレガシーシステムが常に課題となっていました。ヒューレット パッカート エンタープライズのOperations Bridgeソリューションは当社にとって、現状を察知し、自社データを分析し、自動的に修正を行う上で不可欠なツールとなっています。」

### 〈Business Value DashboardによるIT環境の統合ビュー〉

「HPE Operations Bridge Suite」を活用することで、ソースや形式、場所を問わず、自社のビジネス、クラウド、IoT、ITのデータの100%を究極のスピード、セキュリティ、およびスケールで理解し、分析できます。

「HPE Operations Bridge Suite」はITマネージャーに対し、ビジネス上の優れた成果を出す上で必要となる、リアルタイム情報、アプリケーションの稼働状況の可視性、およびIT監視の機能を提供します。「HPE Operations Bridge Suite」は「HPE Vertica」を活用することで、単一のダッシュボードからITインフラの管理状況を可視化します。ダッシュボードはクラウド経由で利用可能で、あらゆるソースのデータを変換することで、企業のステークホルダーや専門家が、ITとビジネスのパフォーマンスの依存関係を可視化できるよう支援します。この結果、企業は正確かつ精密なインテリジェンスを得ることができ、最も困難で関係性の高い課題について、優先順位を決定することができます。

「HPE Operations Bridge Suite」の主な特長と最新機能は以下の通りです。

- **Docker、OpenStack、AWS、Microsoft Azureとの連携による、新たなDevOpsプロセスのサポート:** 既存ツールからITデータを統合することで、100種類以上のサードパーティ製統合ツールをサポートし、IT管理プロセスを単純化
- **リアルタイムのビジネスバリューダッシュボード:** タブレットに対応し、役員や運用のニーズに応じてカスタマイズ可能で、ほぼあらゆるタイプとソースのビジネス、IT、オンラインのデータを表示
- **ビッグデータ分析による自動関連機能:** 「HPE Vertica」の活用により、システムイベントのロケーションをピンポイントで指し示し、その後のイベントを予測可能な、過去データへの洞察を実現することで、根本原因の検出を迅速化
- **IT管理運用の自動化水準の向上:** 複雑なワークフローで自動化スクリプトを使用し、手作業の運用の必要性を低減
- **ChatOpsによるユーザーとシステムのコラボレーション:** Slack、HipChatなどのチャット製品との連携により、修正措置、状況のアップデート、インシデントの作成、修正の自動化に対応

### 〈販売開始時期と詳細情報〉

「HPE Operations Bridge Suite」は、「Operations Manager i(OMi)」、「OMi Management Packs」、「Business Value Dashboards」、「Operations Bridge Reporter」、「Operations Analytics」、「Operations Orchestration」、「Automated

Service Modeler]、[HPE Cloud Optimizer]を統合しており、[HPE Vertica]を活用することで、複数のツール、場所、デバイスから生成されたデータの分析が可能になります。

本スイートは現在、単体製品として提供されており、[HPE Helion Cloud Suite]と連携します。本スイートは、[HPE OneView]との連携にも対応しており、インフラを包括的にカバーできます。[HPE Operations Bridge Suite]のさらなるアップデートは、年内を予定しています。

HPE Software Servicesの提供するAgile Operations Bridgeサービスにより、お客様は自社の[Operations Bridge]の再考、再編、刷新を行い、デジタル時代に価値を提供し続けることが可能です。

[HPE Operations Bridge Suite]についての詳細は、以下を参照してください(英語)。

<http://www.hpe.com/software/opsbridge>

■ プレスルーム

<https://www.hpe.com/jp/ja/newsroom.html>

# # #

OpenStack™のワードマークおよびOpenStackのロゴは、いずれも米国およびその他の国におけるOpenStack Foundationの登録商標/サービスマークまたは商標/サービスマークであり、OpenStack Foundationの許可を得て使用されています。Cloud Foundryは、CloudFoundry.org Foundation, Inc.の米国および/またはその他の国における商標および/または登録商標です。

その他、文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ お客様からのお問い合わせ先

カスタマー・インフォメーションセンター

TEL: 0120-268-186 (携帯、PHS: 03-5749-8279)

ホームページ: <http://www.hpe.com/jp/>

---